

# JBA「第32回吹奏楽指導者認定試験」問題

(実施日：平成30年12月30日)

第32回「吹奏楽指導者認定試験」の問題は以下のとおりです。

## (1) 理論筆記試験

- ・ 1級：(別掲)
- ・ 2級：(別掲)
- ・ 3級：(別掲)

## (2) 編曲作品審査

次の課題曲について、参考編成表のとおり編曲し、スコアを提出する。(但し打楽器は自由。)スコアは楽譜作成ソフトを使用してもよい。

- ・ 1級：P. I. チャイコフスキー (Tchaikovsky, Pyotr, Ilyich) 作曲  
《四季 作品番号37 (Die Jahreszeiten / Les Saisons / The Seasons, Opus 37)》より  
《十月—秋の歌 (Oktober -Herbstlied / Octobre -Chant d'automne / October -Autumn song)》  
1小節～16小節目までを原調(楽譜の調)のまま編曲。  
(参考：音楽之友社/『新編 世界大音楽全集』ロシア・ピアノ曲集Ⅱ 器楽編49 110～111頁、他)
- ・ 2級：P. I. チャイコフスキー (Tchaikovsky, Pyotr, Ilyich) 作曲  
《子どものアルバム 作品番号39 (Jugend Album / Album pour enfants, Opus39)》より  
第21曲目《甘い夢 (Süße Träumerei / Douce rêverie)》  
9小節目～24小節目までを原調(楽譜の調)のまま編曲。  
(参考：音楽之友社/『新編 世界大音楽全集』ロシア・ピアノ曲集Ⅱ 器楽編49 152～153頁、他)
- ・ 編曲作品は、平成31年1月15日(火)必着でJBA事務局宛送付のこと。

## (3) 合奏実技試験

- ・ 1級：別冊の楽曲(初見曲)ロバート・ジェイガー作曲「シンフォニア・ノビリッシマ」の曲頭からDの1小節目の第1拍目までについて、15分間で合奏指導を実施しなさい。その際、パート譜の間違い3箇所についても指摘・修正しなさい。  
※モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド  
※初見曲の楽譜は、試験場に携行してください。(終了後は返却してください。)
- ・ 2級：別冊の楽曲(初見曲)ロバート・ジェイガー作曲「シンフォニア・ノビリッシマ」の曲頭からCの1小節目の第1拍目までについて、10分間で合奏指導を実施しなさい。その際、パート譜の間違い2箇所についても指摘・修正しなさい。  
※モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド  
※初見曲の楽譜は、試験場に携行してください。(終了後は返却してください。)

## (4) 指揮実技試験課題

- ・ 1級：課題曲G. ヴェルディ作曲「運命の力」序曲の曲頭からKの2小節目第2拍目までを演奏指揮しなさい。※曲を途中で止めてはいけません。※楽譜は各自準備してください。※モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド
- ・ 2級：課題曲G. ホルスト作曲「吹奏楽のための第2組曲」の「第2楽章：最後の8小節第4拍目～終わりまで」及び「第3楽章：全部」を演奏指揮しなさい。 ※曲を途中で止めてはいけません。  
※楽譜は各自準備してください。※モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド
- ・ 3級：斎藤秀雄著「指揮法教程」の「練習題No. 1」を演奏指揮しなさい。  
特に指示があった場合以外は、曲を途中で止めてはいけません。※楽譜は各自準備してください。※ピアノ伴奏を指揮する。

## (5) 小論文

- ・ 1級：指導者の立場から任意の吹奏楽作品をあげ、それらの楽曲の音楽観を4000字(400字詰原稿用紙換算10枚)程度にまとめて論じる。(テーマは各自で設定)
- ・ 2級及び3級：テーマは「バンドの年間計画と指導方針について」とし、2級は原稿用紙1600字、3級は原稿用紙1200字程度にまとめて論じる。
- ・ 論文は、平成31年1月15日(火)必着でJBA事務局宛送付のこと。
- ・ 様式は自由。